

建築－1

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	建築		
対象となる学年	小学校 3年生以上 中学校 全学年 特別支援学校 小学3年生以上		
対象となる科目(例)	図工、美術		
実施可能地域	府内全域		
実施回数	3回	1回の 所要時間	120分
実施可能人数	6人～(2人でも組み立てられますが時間がかかります。)		
実施団体	団体名 有限会社 SAN計画 代表者名 佐竹真知 担当者名 佐竹真知		
連絡先 所在地等	〒627-0239 京都府京丹後市丹後町遠下17 TEL / 0772-76-9005 FAX / 0772-76-9015 Email / san-plan@orange.zero.jp		
団体、講師の プロフィール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐竹真知 埼玉県出身 1989～2002年(株)象設計集団 勤務 大学生を集めた建築ワークショップをスタッフやリーダーとして、数多く関係。 2000年 宇川温泉の設計監理のため、丹後町に移住。 2002年 有限会社 SAN計画 設立、現在に至る。 住宅、店舗、公共施設などの設計活動を展開中。 2010年 網野高校美術部ワークショップで竹の建築製作。 ・ 岡田成穂 京都市内在住 クリノハ制作舎主催 象設計集団で佐竹と協働し、現在も時々協働している。 		
実施可能な 時期(期間)	4月～11月		

■ 実施内容

<p>対象となる プログラム</p>	<p>体験</p>
<p>テーマ (タイトル)</p>	<p>身近な材料でドームをつくろう</p>
<p>趣旨・目標 ねらい</p>	<p>身近な材料での工夫を通じて、身体で感じられる人を包む空間作りを楽しむ。</p>
<p>全体計画 (案)</p>	<p>1回目・ガイダンス 建築の話、ドームの話、 ・新聞を丸めて、材料(棒)づくり 2回目・棒加工して部材完成。 3回目・棒を組み立ててドームにし、 新聞紙・模造紙を貼り、囲われた空間とする。 (以前使用していたセロファンは入手不可となりました) 製作ドームの数は生徒数に応じて増やせます。 小学生以下は右の写真のように一回り小さいサイズ(高さ1.2m)を作成します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>実施場所</p>	<p>1,2回目 教室、3回目 広い屋内(ホール、体育館など)</p>
<p>講師等</p>	<p>講師1人、スタッフ1~3人 生徒数に応じて</p>
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な備品、設備等(学校側で用意して頂きたいもの) 新聞紙 ・ その他留意点 組み立てたドームは4m×4m×高さ2m 程度ですが、組み立てる途中で7m×7m程度の場所が必要です。ドームは新聞紙で華奢なので、ボールなどが当たると壊れます。